



広報

# うまじ

第216号

平成16年4月1日発行



この春 馬路村農業協同組合に採用された五人  
左から、菊池史香さん(中村市)、藤崎和樹さん(高知市)、山中洋一さん(奈半利町)、  
峠 篤士さん(徳島市)、山崎友和さん(馬路村)

## ・・・ はばたけ 村の新戦力 ・・・

自立の村で、30億円に迫る売り上げを誇る馬路村農業協同組合が、営業、サービス業、商品開発の最前線や、自治体臨時職員、美術大学卒業の経歴を持ち、それぞれの舞台で活躍してきた新戦力5人を、この春採用しました。

希望に満ちた5つの種は、白い花を咲かせ豊かな実を結ぶために、この村に根をおろしたのです。

目次	財政	平成16年度馬路村一般会計当初予算 - ②③
	企画	学生の村外議員、アイデア続々と --- ④
		レポート馬路村自立協議会② ----- ⑤
	国際交流	新たな国有林野事業 ----- ⑥
		らんらんラーン ④ ----- ⑦
		ふるさとへの便り ⑤ ----- ⑧
	健康 教養	Dr.はしだの健康小話 ⑥ --- ⑨
		馬路村の歴史と伝説 ----- ⑩⑪
	お知らせ	西谷川にホタルを放流 ほか ----- ⑫
		広報「うまじ」を郵送しています ほか ⑬
		赤ちゃん万歳 ほか ----- ⑭
		村のできごと村内あちらこちら ----- ⑮

# 当初予算45%増 新ごっくん工場に 6億円あまりの補助

平成十六年三月十七日、馬路村三月定例議会において、平成十六年度馬路村一般会計当初予算案が可決されました。

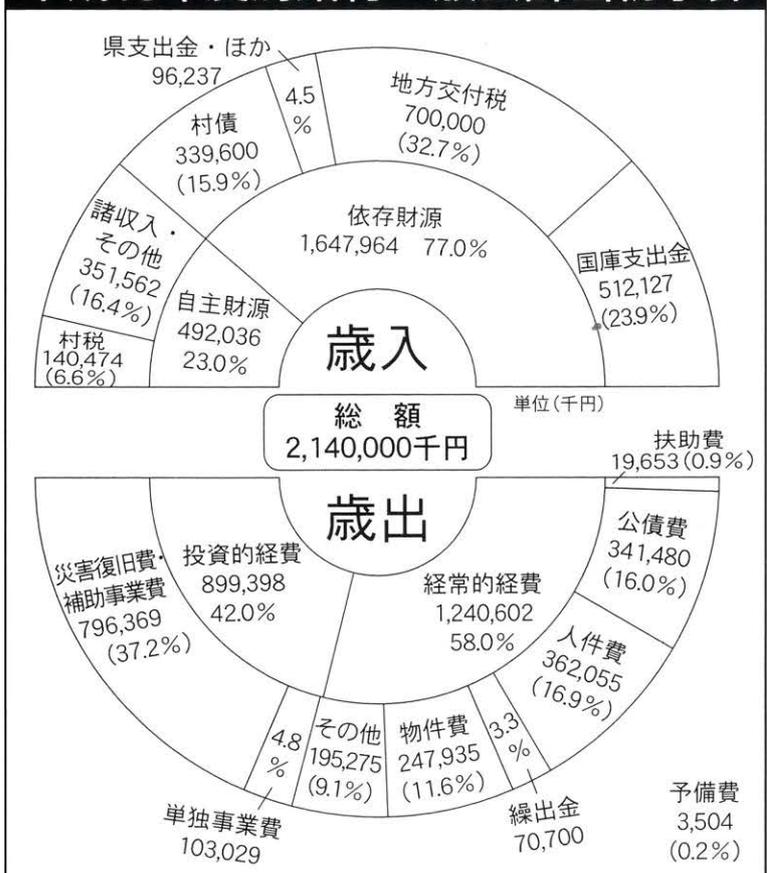
一般会計では、前年度当初予算比45・3%、総額二十一億四千万円の大幅な増額予算となりました。国・地方財政の三位一体(①地方への補助金の削減、②国から地方への税源移譲、③地方交付税の見直し)改革による財源不足や税収も減少するなか、投資的経費が42・0%(昨年19・6%)に、倍増しています。

増加の主な要因は、馬路村農業協同組合が計画する「ゆずの森」構想実現に向けて、ごっくん新工場建設に六億円余りの補助を行うものです。

## ★歳入の状況

歳入の状況は、依存財源

## 平成16年度馬路村一般会計当初予算



77・0%、自主財源23・0%となつています。村税は、一億四千四十七万四千円で、所得の減少や、景気低迷により個人村民税は落

税・配当交付金・株式等譲渡所得交付金が設けられ、個人の所得課税に係る、国から地方公共団体への本格的な税源移譲として、所得譲与税を二百万円計上。また配当割

されまし。地方交付税 依存財源のうち、32・7%を占める地方交付税は、三位一体改革の影響に伴い、7・9%減の七億円を計上しま

栃谷線開設工事等)や、民有林林道事業(押谷線開設工事)、また、経営構造対策事業(新ごっくん工場建設費補助)など合計で前年度比593・0%の増額となりました。

## ★歳出の状況

経常的経費は十二億四千六十万二千円で、前年度比4・7%の増となっており、投資的経費は、八億九千九百三十九万八千円で、前年度比211・7%の大幅な増額となっています。

人件費は、三億六千二百五十五万五千円で、議会議員の報酬の削減及び一時金0・25月削減や、給与勧告引き下げなど抑制に努めたが、一名の退職者があつたものの、欠員となつていた助役や職員分の給与を計上したこと、また、退職手当組合及び共済組合の負担金が増加したことに伴い、前年度比0・5%の増となっています。

物件費は、二億四千七百九十三万五千円で、前年度比ではほぼ横這いとなつていますが、住基ネットや、電算関係の維持費として委託料、借上料が増加傾向にあります。

ち込んだものの、固定資産税では償却資産等の増加に伴い、前年度比では2・0%の減にとどまったが、村税収入比率はわずか6・6%にすぎない。

株式等譲渡割は村民税の一部であり、基本的には県と市町村との共同の財源ですが、制度の簡素化の観点から県で徴収され、一部を配当交付金、株式等譲渡所得交付金として市町村に交付されるものです。本村では三十万円が計上

業・木材産業構造改革事業や、公共土木施設災害復旧事業債などで、歳入に占める割合は、15・9%となりました。

国庫支出金は五億一千二百十二万七千円で、林業・木材産業構造改革事業(林道城山

所得譲与税・配当交付金及び株式等譲渡所得交付金

本年度より新たに所得譲与

産業構造改革事業(林道城山

上料が増加傾向にあります。

**繰出金**

一般会計から特別会計への繰出金は、総額で七千七十万円で、14・6%の減となっています。主として四月から水道料改定を実施する簡易水道特別会計及び、医師の異動に伴う人件費の減少と、診療報酬の増加を見込む診療所特別会計が大きく減少しています。

**公債費**

過年度借入の元金及び利子の償還費等として、公債費三億四千百四十八万円を計上しました。

前年度比では19・2%の増額となっています。主に、平成十二年度借入の過疎対策事業債三億九千八百六十万円の償還開始と平成七、八年度借入に係る減税補てん債の借換えが増額の要因となっています。

**補助事業費・単独事業費**

補助事業費・単独事業費を合

**平成16年度  
村民一人当たりの一般会計予算額  
1,746,939円 (16.3.1住基人口1,225人)**

<p><b>消防費</b> 34,515円</p> 	<p><b>農林水産業費</b> 708,225円</p> 	<p><b>議会費</b> 32,896円 <b>公債費</b> 278,776円 <b>労働費</b> 16円 <b>諸支出金</b> 789円 <b>予備費</b> 2,860円</p>
<p><b>教育費</b> 119,346円</p> 	<p><b>商工費</b> 36,422円</p> 	<p><b>総務費</b> 196,631円</p> 
<p><b>災害復旧費</b> 54,139円</p> 	<p><b>土木費</b> 28,897円</p> 	<p><b>健康福祉費</b> 253,427円</p> 

わせた普通建設事業費は八億三千六百五十九万八千円で、前年度比288・3%の大幅増となっています。主に地域振興の重点課題のひとつとして、地域への定住を支える雇用創設の核と期待する経営構造対策事業（新ごつくん工場建設補助）によるものです。

**★地方債（借入金）**

・十五年度末現在高見込額  
約二十三億二千七百万円

・件数  
八十七件

**★基金（預金）**

・十四基金  
・十五年度末基金残高  
約十七億七千万円

**予算執行ベスト5  
（事業費別等）**

それでは、平成十六年度予算はどのように使われるのか、金額の大きいものを中心に紹介します。

**第一位**

◎経営構造対策費  
六億七千四百五十二万円  
平成十六年度から「ゆずの森」構想の中心である農協柚子加工場の建設事業を、国の経営構造対策事業の助成を得て本格的に開始します。生産能力が高い施設の整備によって、顧客等への対応がスムーズになるとともに、視察等を含む来村人口が増加し、柚子加工品や村内の産業の活性化が図られます。また、加工品の販売増加に伴い、安心安全な柚子づくりの拡大や農家の所得向上が期待できます。これにより、後継者の確保、定住人口の増加が見込まれるなど、地域の活性化につながることを期待されています。

**第二位**

◎林道費  
六千五百九万五千円  
継続事業である林道押谷線開設工事を計画しています。

**第三位**

◎道路災害復旧費

六千三百四十九万円  
村道大木屋小石川線の災害復旧工事、村道東川線災害復旧工事などが予定されています。

**第四位**

◎林業・木材産業構造改革事業費  
六千三百四十八万二千円  
昨年度に引き続き林道城山栃谷線の開設や、山林の整備が計画されています。

**第五位**

◎清掃総務費  
三千七百三十七万九千円  
主な事業は懸安事項となっておりました可燃ごみ処理施設建設のため、安芸広域事務組合への負担金です。

特別会計への繰出金等を除き、農業、林業関係が大きい歳出予算を占めています。このほか、重点課題として少子化・過疎化の対策として、若者定住促進事業、活性化事業等で各種の助成を行います。また、馬路村地域活性化事業として「夢、恋人柚湯ツアー」を再開するとともに、次世代育成支援対策推進法に基づき、市町村行動計画の策定に取り組むことも盛り込まれています。厳しい財政状況ではありますが、最少の予算で最大の効果が得られますよう期待したいものです。

# 学生の村外議員、アイデア続々と

県内外の大学生十四名が議員となり、二月二十八日、二十九日村議会議場で「馬路村外議員議会」を開催しました。村外者の議場の使用は認められていませんが、「村づくりに若い感性とユニークなアイデアを」と、村の英断で全国でも珍しい試みが実現しました。村では「今後も応援団として、村を支えてもらいたい」としています。



▶ 馬路村議会議場で村へ四つの提言を行う学生たち

## 「自立する村から いつかは住んでみたい自律の村へ」 —— 四つの提言 ——

「『うまじくん馬路村』の村おこし」(筆者 大歳昌彦さん)を読んだ学生たち十四名が、「村を応援するために何かしたい」と、今年一月に実際に村を訪れる計画が盛り上がり、今回の企画に発展しました。

学生たちは、これまでに馬路村についてインターネット上でそれぞれが討議を行ったり、数人は事前に村を訪れ温泉や企業を見学したり、村内のごみ拾いを行うなどして村のようすを知り、準備を重ねてきた結果、馬路村に次のような四つの提言を行いました。

### 一、林業の活性化

林業ツアーを魅力あるものとする方法として、

- ①木に自分の名前を付けることができる。
- ②森林浴をしながら自分だけの木製食器を作って帰る帰ることができる、使うたび馬路村を思い、再び馬路村に行きたいと思う。

③ヤナセスキの使用例としての議場を開放し、観光コースの一部としてはどうか。

### 二、馬路ブランドの確立

風評被害の生じない健全なものや環境づくりとして、

- ①「脱・農薬宣言」で食の安全を売りにする。
- ②「馬路村」という名前を「うまじ村」にしてはどうか、加えて馬路村流域を流れる川は「うまじ川」に改名する。

### 三、村立美術館を創設

リアルタイムな馬路村の情報発信の道具としてインターネットを有効に使い、村のホームページ上に『村立美術館』を開設し、

- ①村の生活を体験できるゲームを作る。
- ②村で頑張っている人に「人間村室」としてスポットライトを当てる。

### 四、馬路式ワーキングホリデー

若者が旅行しながら働く、ワーキングホリデーを導入すれば、若い人たちが村に呼ぶことができる。

①高齢者の畑仕事の補助。  
②夏休み、冬休みを利用して林業を学びながら植林や枝打ち体験を行う。

その賃金は馬路村でしか使えない地域通貨にすることによって、村内の経済効果も期待できる。

ここに掲載したものは一部分ですが、若い発想で大変ユニークな意見が続出しました。議会を傍聴した村議会議員岩城佳子さんは、闊葉樹を植樹し、木に名札を付け紅葉の名所とするのもおもしろいし、ホームページ上の村立美術館もいいアイデアです。今まで眠っている村の宝を再発見できるいい機会ではないでしょうか。と学生たちのいくつかの意見に耳を傾け、実現できればいいです。と話していました。

## 事務局から

去る一月二十八日に産業部会、二月九日に住民部会がそれぞれ二回目の協議会を開催しました。討議された内容は次のとおりです。

### ★産業部会

では、観光をテーマに現状や課題などについて討議をしました。

- ・年間観光客数や入り込み客数、また、観光客が村内で使った金額等を確認して、具体的な金銭的な目標をたてる必要がある。
- ・柚子風呂、露天風呂など工夫をこらした温泉の活用方法は多々あるが、このような風呂にするとお湯を毎日交換しなければならず、現在は馬路・魚梁瀬とも源泉不足のため、実施不可能である。

- ・馬路森林鉄道に関わっている人は現在八名だが、高齢かつ後継者不足が懸念されている。
- ・観光協会は現在、職員も含めた組織強化を図っているが、役員についても責任を果たせる体制として見直しが必要と考えられる。

観光客は、観光目的よりも村への視察関係が多いのが現状である。

- ・人を呼び寄せる村内の資源や財産について、その活用方法を総合的に検討するべき。
- ・甚吉森、天狗森などは登山者に根強い人気を持っているが、それぞれの山にあった登山時期（しやくなげの開花時期など）の体制がほしい。
- ・馬路・魚梁瀬間の道路を退屈させない楽しい風景にできないか。
- ・飛行機から見たとき、「うまじ」や「やなせ」といった文字が浮かんでくるように、山の間伐をできないか。

- ・ごつくん馬路村のキャラクター、ごつくん坊やに兄弟などを作ってはどうか。
- ・など、夢のある意見も出されました。次回は「木材の加工」をテーマに討議することとしました。

## REPORT(2) 馬路村自立協議会

### ★住民部会

においては、川に関わる環境をテーマに話し合いました。

- ・合併処理浄化槽設置に関する補助金制度や、適正な維持管理に要する維持費について説明。
- ・合併処理浄化槽でも悪臭がある。
- ・炭を使った簡易な浄化試験を行った結果、大腸菌の減少は見られたが、その他の項目では効果を期待しにくい。
- ・方法の検討やさらなる参考データの収集に努める。

- ・現在排水路における末端処理は困難であるため、家庭における石鹸洗剤の普及など、自然に優しい生活の大切さを改めて認識することが大事である。
- ・行財政の厳しさを踏まえ、医療、福祉分野におけるさまざまな住民サービスの必要性を見直し、真に望まれる行政サービスの在り方を探るため、次回は「高齢者福祉」をテーマに話し合います。

## 平成十五年度 馬路村表彰 尾谷さん・田中さん（林業振興功勞）

平成十五年度馬路村表彰が三月三十日、コミュニティセンターうまじにおいて行われ、林業振興功勞の功績により、尾谷周三さん、田中榮さんがそれぞれ表彰されました。尾谷さんは四十三年間、馬路村森林組合の職員、専務、組合長を歴任し、馬路村の林業振興に多大な貢献をされました。また田中榮さんも、二十一年の長きにわたり馬路村森林組合理事を務められ、林業振興に貢献されたものです。おふたかたのますますのご発展をお祈り申し上げます。



田中 榮さん (77)

(馬路村影)

《略 歴》

昭和58年3月～平成16年3月  
馬路村森林組合理事 (21年)



尾谷 周三さん (63)

(馬路村日浦)

《略 歴》

昭和35年7月馬路村森林組合  
職員として採用 (31年7月)  
平成4年3月馬路村森林組合  
理事  
平成15年11月馬路村森林組合  
退職  
この間、専務、組合長を歴任  
(通算43年3月)

# 新たな国有林野事業

## 魚梁瀬地区合同事務所も落成

村の総面積の96%が森林であり、そのうち、75%を国有林が占める馬路村。かつては馬路・魚梁瀬からなる二つの営林署によって国有林の経営が行われてきました。昭和三十五年ころは林業の最盛期で、村の人口は三千



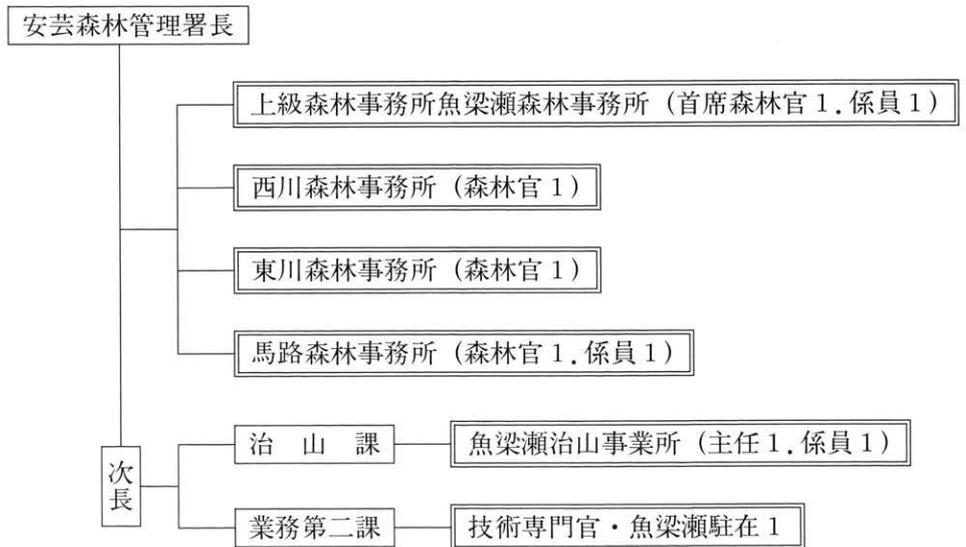
▲ 3月26日に落成した魚梁瀬地区合同事務所（魚梁瀬）

五百人もいました。しかしながら、昭和五十四年林野庁の国有林野事業の経営改善計画により営林署の統合再編が行われ、馬路営林署は魚梁瀬営林署に統合され、馬路営林事務所となりました。その後平成十年度には、国有林の抜本的改革により、安芸流域の営林署が安芸森林管理署に再編されたことに伴い、魚梁瀬営林署も安芸森林管理署魚梁瀬事務所となりました。また、平成十三年度には馬路営林事務所も廃止されました。魚梁瀬事務所も例外ではなく、このたび三月三十一日をもって、ついに廃止されました。

新たに馬路村の国有林の管理経営を行うのは下組織図となります。事務所は三月二十六日、魚梁瀬地区合同事務所として落成し、木材をふんだんに使っています。木の香ただよう事務所入り口には、上級森林事務所魚梁瀬森林事務所、西川森林事務所、東川森林事務所、魚梁瀬治山事業所と書かれた四つの杉の看板がそれぞれ掲げられました。

中心の上級森林事務所魚梁瀬森林事務所には、経験豊かな首席森林官が配置され、新設の治山事業所を含め十六年四月一日から新事務所では七名（馬路森林事務所を除く）により国有林野事業を展開します。これまで行われてきました事業は、安芸森林管理署で行うこととなりますが、森林の持つ公益的機能維持のため、今後も適切な森林施業や

### 4月からの組織体制



（馬路村関係のみ抜粋） □ は馬路村に配置

治山事業の計画的な実施が行われます。大自然の恵みをいっぱいに受けて育まれた天然ヤナセスギは、昔から朝廷奉納や幕府献上用として保護されてきたほどの、土佐を代表する良材です。また、平均樹齢二百、三百年を越え、とりわけ大きく育った天然ヤナセスギが立ち並ぶ千本山は訪れる観光客も多く、村の観光コースともなっています。

森林を守り、木と共生を続けるためには「木の里」馬路村を地域で支え合い、守り続けていかなければなりません。

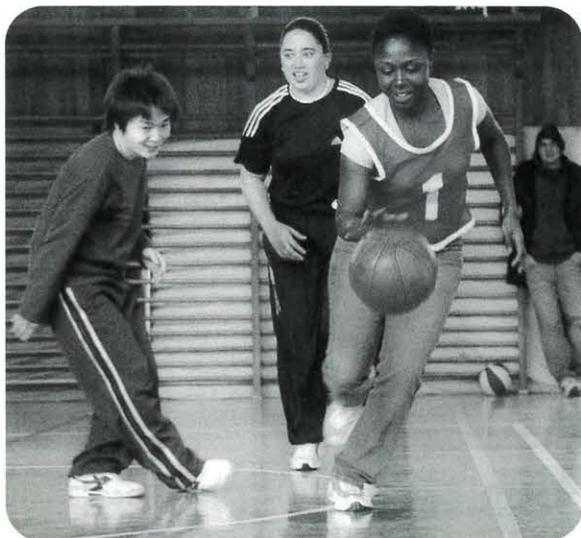
# 楽しかった交流

Kia Ora みなさん！

前月号でお知らせしてから、わくわくすることがたくさんあり、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

この間、ラッキーなことに馬路保育所の元気な子どもたちと楽しく過ごすことができました。節分の日には、子どもたちと一緒に春の訪れを祝いました。まず、鬼の衣装を着た私に子どもたちが豆を投げました。その後、一緒に座って食べられるだけの炒り豆を食べました。子どもたちは私を大いに笑わせ、とっても楽しかったです。最高！馬路保育所の皆さん、ありがとう。

▶馬路体育館で流したバスケットボールの汗を



それから、馬路や魚梁瀬の青年たちと一緒にニュージーランドの文化交流を行いました。3月6日(土)、カナダとオーストラリアからALT(外国語指導助手)やCIR(国際交流員)が3人、助っ人としてやって来て、私の文化交流を助けてくれました。まず、かれらとバスケットボールの試合を何回かしました。おかげで、みんなで一緒に作った私の大好きなニュージーランド料理(スパイシーウェッジ、チリミンストビーフ、



(4)  
外国語指導助手(ALT) ファイティリ・レイラニ さん  
(ニュージーランド出身)  
(愛称ラン、みなさん“ラン”と呼んで下さい)

チョコレートケーキ)を平らげる食欲がもりもりわきました。

チョコレートケーキ作りのことでちょっとおもしろいことがありました。ベーキングパウダー2さじ分をまちがって2箱分入れたので、ケーキが爆発してしまったのです。味は上等でしたが……。

それでも、みんな楽しく遊び、料理し、食べて飲んでいたように思います。私たち外国人は本当に楽しかったです。参加して盛り上げて下さった皆さん、本当にありがとう。また、すぐ文化交流をしましょうね。



▲就業改善センターで、ニュージーランド料理に挑戦する青年たち

それでは、次回をお楽しみに

らんらん



# ふるさとへの優しい目

人に感動を  
与える料理を

神戸市西区  
大野 守将



▲京都府伊根町にて釣り上げた真鯛 70cm を手に

新社会人が希望に胸を膨らませる季節ですね。私も馬路村を離れ、約三十年になりました。一人前の料理人になろうと、大阪、京都、鳥取、東京と修業の旅を続け、現在、神戸の住友グループ、プレジデントカントリークラブで総料理長として働いています。まだまだ勉強することが多く、毎日が修業の連続です。

子どもは、川で捕った天然の鮎、うなぎ、また山菜など山里の味覚が、今でも仕事をする上で私にとって、大変大きな役割を果たしています。

つい先日、近所の生協で馬路村のポン酢しようゆをおいしいからと言って買って帰る人を見かけ、自分のことのようにうれしくなりました。いつかは私も、馬路村の特産品を使って、人に感動を与えることのできる料理を作りたいと思っています。

高知には、趣味の投げ釣りを楽しみに年二回ほど行くのですが、クラブメイトと一緒に海を巡るだけなので、なかなか馬路村には帰れないでいます。定年でも迎えたら、ふるさとで好きな釣りと、料理をしながら妻とともに二人仲良く暮らそうかと考えております。

いくつになっても、私の心のふるさと馬路村が、いつまでも豊かで、美しい自然のまま、ますます発展いたしますようにお祈り申し上げます。

馬路村のみなさん、ごぶさたしています。お元気で

馬路村を離れて、富士山が見えるこの富士宮に来てから、もうすぐ十年目がこようとしています。結婚してすぐ子どもにめぐまれ、あつという間に三人の母。その子どもたちも今年の四月で、小四、小二、年長になります。最近仕事を始めた私は、目の回るような忙しい毎日で、馬路の思い出といえば、父がよく山の猟に行つては、野うさぎなどを捕つて来て、毎晩のようにお酒を飲んでいたのを思い出します。我が家でも、いろんな人が毎

晩にぎやかに集まっていたことが、なつかしく思い出されます。こちらに来て、同じ会社の人に、忘年会や新年会の席で、「高知出身だから、よく

飲めるでしょう。」と言われますが、「みんながそんなに飲めるわけじゃないよ。」とよく説明しています。

子どもが小さいころは馬路に帰り、納涼祭で踊ったり、川で遊んだり、とうもろこしを取りに行ったりと、こちらでは体験できないことに子どもたちは大喜びでした。

仕事を始めて休みもなかなか取れず、馬路村が遠くなっています。また時間を作って帰りたいと思っています。

みなさまも、機会があれば、ぜひこのすばらしい富士山をながめに来て下さいね。



▲富士山を望む自宅近くで3人の子どもたちと

毎日ながめる  
雄大な富士山から

静岡県富士宮市  
佐野 裕江  
(旧姓 大野)

# Dr. はしだの健康小話⑥

イラスト  
はたけなか  
ともこ



## ■家庭血圧について

最近、コンパクトな家庭用の簡易血圧計がどんどん普及しています。医学界でも家庭で測定する血圧の重要性が確認されています。家庭血圧を測る意味について今回は解説しようと思います。

日本にはおよそ3000万台の家庭用血圧計があつて、毎年500万台が国内で販売されていると言われていています。値段も手頃で、精度の良い血圧計の普及によって、家庭血圧と病院での血圧とがかなり違うことがだんだんわかってきました。

家庭血圧はあまり高くないのに、病院で測定すると高く出るという現象は白衣現象と言われていて、病院での血圧だけが高い場合を『白衣高血圧』と言います。こういう時に、病院の血圧が少し高いだけで薬を処方することが良くない場合もあることがわかってきました。

家庭用血圧計には、上腕にカフ（空気を注入する袋）を巻くタイプと手首に巻くタイプの2種類があります。測定する時間は、朝晩2回の測定が一般的です。朝は、起床後1時間以内・排尿後・服薬前・朝食前のどれかが一般的です。夜は入浴や飲酒などその日によって条件が変わりやすいので、就寝前が良いと言われていています。

朝晩それぞれ、何回測定するかについては、明確な基準がありませんが、複数回測定した場合は、そのすべてを記録して主治医に報告したほうが良いかもしれません。最近では血圧計が測定日時と血圧値を記憶するタイプも販売されています。

僕の個人的な意見としては、今後、医療機関が持っている24時間血圧計での測定が健康保険の適応となれば、普段の血圧の把握がしやすくなり、降圧薬を処方するかどうしようか、はつきりするのですが……

# 馬路村の歴史と伝説



馬路公民館長 山中 巖

(通算第109回)

## 県下で唯一か

### 権守神社の水盤 (三)

#### 一、県内外の水盤、手水鉢について

県内の水盤については、県文化財の関係者に調査をお願いしていますが現在の時点で発見できませんでした。神社仏閣の手水鉢(手洗い鉢)はほとんど石で造られていて、ただ高知市長浜の若宮八幡宮の手水鉢は、青銅製で、安政六(一八五九)年寄進されたもので、直径が七十センチ、上部は一メートル五十二センチ、高さ八十センチ、厚さ約二センチの大きなもので、水は水道水を使っています。県外では、やはり石造が多くて、青銅製の手水鉢に類す

るものは少ないようです。また水盤については、東京国立博物館、京都国立博物館、その他の機関にも問い合わせましたが、非常に少ないことがわかりました。次ページの写真は、京都・本能寺の水盤で、天正十(一五八二)年、明智光秀が織田信長を本能寺に攻め、全焼した跡から出てきたもので、与次郎の銘が入っています。与次郎は茶の湯(茶道)に使う茶釜も造った名工で、与次郎の名前を使った偽物も多いようです。与次郎は、織田・豊臣時代から徳川時代にかけて活躍したと言われる人物ですが、詳しいことはわかりません。

#### 二、権守神社(魚梁瀬)の水盤はだれが、いつごろ奇進

権守神社の水盤については、伝承も記録も発見できませんでした。最近まで平氏が持っていた日本一の兜、モンゴルから渡来した兜(某大学の教授)ではないかと考えられてきました。ある著名な郷土史家も、「古い鉄の市女傘のようなもの」と記して、なんであるかわからなかったのです。

私事で恐縮ですがこの水盤との出会いは、昭和五十六年四月のことです。馬路公民館でお世話になるようになってある日教育長から電話があり教育長室へ行きましたら、この鉄製品が置かれていました。「この鉄製品は何ですか」と聞きますと、「わからん」と言いました。私も一見して兜に似ているが、わかりませんでした。

さて、用件は今年の八月に馬路村郷土館が開館するので本職は休みにして、村内の民俗文化財(古文書・古物等)を収集してほしいと言うことでした。私は四か月間、地区を廻りました。その時、古老・婦人の方より、骨董品は古物商人

## 馬路村歌壇

無人市の水晶文旦みづみづしく

下辺は岬の秋の波音

源治郎

ホームまで階を上りて又降りて

情性のごとく人の流れに

佳子

一人居の眠れぬ夜の春一番

この山峡を轟きて過ぐ

安子

去年の師走公売の札立ちたれど

天然木は一本もなし

潔子

元日の日の出を拝して床の前で

取り初め様にむかうひと時

雅子

霰ひだに残りし雪は夕焼に

染まりて山は紅く輝く

満

水盤の残りし奇運に感謝する

山の祠に石路の花咲きて

いわお

一度摘みふたたび横から芽を出しね

露のどうにやわらかに陽の降る

千恵子

に売ったこと、古文書・冊子等は、研究者・先生が来られて価値のあるものは貸して下さいと言って持っていったことも聞かされました。

魚梁瀬地区は、丸山台地へ移転の際多くの資料が失われたようで、教育長と相談して開館までには行きませんでした。しかし、はずかしくない程度の物は集めました。この収集・展示の五か月間は、その後の私に文化財に関する関心と研究へむかわせる大きな一歩となりました。

次の年から、村内の神社、仏閣、その他公の機関の文化財も調査を始めました。

この水盤に関係する馬路地区・魚梁瀬地区の記録、伝承も研究対象でした。当時、馬路地区藩有林（御留山）については、約三百年前から、いつ、だれに、どれくらいの金額で払下げをしたのかわかっていました。が、魚梁瀬藩有林（御留山）については資料が発見できませんでした。現在もほとんどわかりません。どこかに眠っているはずで。

さて、権守神社の水盤はだれが寄進されたでしょう。あくまで推定ですが、田野浦の七人衆（岡家・福吉屋・葛屋・虎屋・常盤屋・綿屋・葛吉屋）

が強く考えられ、他に安芸・安田等の豪商が考えられます。

これらの豪商は、魚梁瀬の御留山の払下げを受け、自己所有の廻船で阪神方面へ運送し、出店や問屋で販売し、また下り舟へ商品を積み帰り有利に売っていました。その際京都、大阪等で水盤を買い求め、権守神社へ寄進したと考えられます。

金林寺薬師堂の石灯籠、手洗い石鉢も、藩政時代岡家が寄進されています。

また岡家（米屋とも言う）は、魚梁瀬一の谷の御留山を宝暦九（一七五九）年に抵当として銀四百貫を調達した記録が一点残っています。

さらに、田野の常盤屋が寛延三（一七五〇）年、魚梁瀬大領権現（現在の熊野神社）へ神輿を寄進しています。

次にいつごろ寄進されたかと考えますと、豊臣秀頼が魚梁瀬山を伐採した記録が残っていますが、江戸時代になって寛永六（一六二九）年に五万三千七百三十三本、同十四（一六三七）年に六万六千四十本伐採した記録があり、寛永年間に一番多く積み出されています。今から約三百年前、豪商が多く入って権守神社周辺も伐採され、権守の霊を慰め、祟りを除き鎮めるため水盤が寄進されたもので、江戸時代铸造と考えられます。



京都・本能寺の水盤  
(直径44,3cm・高さ36cm)

## 馬路村俳壇

クロツカス咲き白色とわかりけり

山笑う物見る度に見納めと

喜美栄

春の夢振りむかぬ人呼んで居り

室戸路や波の綾なす二月かな

安子

初夢を見るのがこわい八十路かな

陽炎を踏めば踏むほどかげろえり

雅子

董野の双体地蔵声挙げよ

イラクへと軍靴のひびく雲の日

いわお

人も子も少し遠ざげ虎落笛

イラクへと軍靴のひびく雲の日

佳江

季語の説明

注一 陽炎

野原や道路に燃え立つようにゆらめく様子夏にも多いが、うらかな情趣のため春の季語となる

注二 虎落笛

冬のはげしい風が垣やさくなどに吹きつけて発する笛のような音

注三 山笑う

春の山を言う、山の木が芽ぶき花も咲いて生気に満ちた感じ  
(冬の山は、山眠るといふ)

# 西谷川にホタルを放流

馬路小学生ら二十三人で二百五十四匹を放流しました。

三月十三日、コミュニティセンターうまじ前の西谷川において、馬路小学生ら子どもたち二十三人が、ゲンジボタルの幼虫二百五十四匹を放流しました。

当日は高知市から遊びに来ていた親子連れの飛び入りの参加もあり、ホタルを飼育・提供していただいた(株)双葉造園からホタルの生態などの説明を受けた後、周辺のチリ拾いに続いてホタルの幼虫とえさのカワニナを放流しました。子どもたちは、清流を保全



▲ゲンジボタルの幼虫を放流する馬路小学生ら



## 春の緑の募金 五月末まで実施

— みんんで

募金の輪を広げよう—

緑の募金は、戦後まもなく戦災復興などを目的として、日本の山林の緑化や森林整備等に活用されてきました。現在では「緑化推進」「森林整備」に加えて、緑化等に関する

する大切さを学び、ホタルが飛び交う六月ごろを楽しみにしています。

る「国際協力」にも募金は生かされています。

【緑の募金の期間と場所】

○期間

年二回 (春)三月一日～

五月三十一日

(秋)九月一日～

十月三十一日

○場所

馬路村役場

馬路村役場魚梁瀬支所

## 馬路村社会福祉協議会長に 清岡敬二さん(相名)



▶馬路村社会福祉協議会長に就任し、抱負を語る清岡敬二さん

平成九年十月から馬路村社会福祉協議会長を務められた岩城明信さんの退任後、平成十五年十二月十日から、清岡敬二さんが会長に就任しています。

### 会長の抱負

社会福祉協議会は地域に根ざした福祉を目的に活動している社会福祉法人です。デイサービスセンター運営をはじめ、民生委員協議会、老人クラブ、日赤奉仕団、共同募金などの事務局を持つっており、今後も、地域、行政と連携をしながら馬路村の福祉向上に努めたいと思っています。村民のみならず、よろしくお願います。



フオウオッチング®

山崎 喜久子 (魚梁瀬)



▲ 地域のため交通安全指導にあたる山崎さん

十月第二土曜日の魚梁瀬地区神祭で優雅に「浦安の舞」を披露する少女たち。その指導に当たるのは魚梁瀬地区の山崎喜久子さん。三十年前から民謡、日本舞踊(花柳流)を始めたことがきっかけで、地域のかたから声がかかり二十五年にわたるその指導に当たっている。

土佐山田町の神社に女子生徒とともに踊りを習いに通い、それを子どもたちと魚梁瀬流にアレンジしてできたのが現在の「浦安の舞」です。地域の伝統文化を大切に守り育て、継承する一人です。

三年前からは、高知県交通安全指導員も務め、毎月十五日、二十日には、地域

の交通安全はもとより、子どもたちや高齢者に声掛けをし地域を巡回してまわっている。

魚梁瀬森林保養センターを退職してからは趣味を一つ増やし俳句にもチャレンジ。高知市のサークルに属し、月刊紙「壺」に毎月連載されている。自分の目を通して見、心を入れて姿にする。何ごとも心を映し出すのは難しい、と語る。少しの畑と、北川村に三反の柚子を作るかたわらで、趣味を楽しみ、生きがいを持って地域で活躍する山崎さんの瞳はキラキラと輝いていた。

新入生 ひとり孫の

赤ネクタイ

# 総務課

## 馬路村民運動場電気設備を整備

＝平成十五年度宝くじ助成事業＝

平成十五年度宝くじ助成事業により、馬路村民運動場の電気設備（照明）の整備を行いました。

現在おもにスポーツ少年団や、体育会野球部、グラウンドゴルフ部などが利用しておりますが、より一層明るくなつた運動場で、レクリエーションや各種大会など計画してはどうでしょうか。みなさまのご利用をお待ちしています。



▲ 明るくなった村民運動場の照明



▲ 新しくなったスイッチボックス

## H16年度『自衛隊幹部候補生』募集

守・護・人として  
— 公に尽くす —

陸上自衛隊	一般幹部候補生	一般要員 飛行要員
海上自衛隊	一般幹部候補生	技術幹部候補生
	航空自衛隊	
		一般要員 飛行要員

詳しくは、安芸市本町3丁目11-5  
自衛隊高知地方連絡部安芸募集事務所  
(TEL)0887-35-2749までお問い合わせ下さい。

# 教育委員会

## 広報「うまじ」を郵送しています

村内に在住の皆さんには、無料でお配りしていますが、ご兄弟や、お子さんなど村出身者が、村外で暮らしている場合に、広報うまじを届けたい、読みたい希望があれば、直接馬路村教育委員会から郵送いたします。

。発行計画  
偶数月の一日付けで、十日ごろ発行。  
。必要事項  
届け先の正確な住所と氏名。  
締め切り日までに受け付けが済んだ方に、郵送により平成十六年六月一日号から一年間六回お届けします。  
ふる里の便りを広報紙とともに、ぜひいかがでしょうか。

。経費の払い込み  
五百円を直接に教育委員会へ持参下さるか、郵便局の定額小為替で郵送下さい。

## スポーツ安全保険

団体	対象	加入区分	対象となる事故の範囲	掛金 (1人年額)	傷害保険			賠償責任保険 (補償限度額)	共済見舞金
					死亡	後遺障害 (1級につき)	入院 通院 (1日につき)		
子どもの団体	・中学生以下の子ども ・スポーツ活動を行わない大人	A	団体活動中とその往復中	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	突然死 (急性心不全、脳内出血など) 160万円
	・中学生以下の子ども	AW	団体活動中とその往復中 団体活動中とその往復中以外	1,050円	2,100万円 100万円	3,150万円 150万円	5,000円 1,000円	2,000円 500円	対象となりません
	・子どもと一緒にスポーツ活動を行う大人 (指導者)	AC C	団体活動中とその往復中	1,000円 1,500円	1,000万円 2,000万円	1,500万円 3,000万円	2,500円 4,000円	1,000円 1,500円	突然死 (急性心不全、脳内出血など) 160万円
大人の団体	・大人の文化活動、ボランティア活動、地域活動 (スポーツの指導、審判、ダンス、踊り等を除く)	A	団体活動中とその往復中	500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	突然死 (急性心不全、脳内出血など) 160万円
	・老人クラブなど (60歳以上)	B		800円	600万円	900万円	1,800円	1,000円	
	・大人のスポーツ活動 (野外活動、身体運動を含む)	C		1,500円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	
	・危険度の高いスポーツ活動 (アメリカンフットボール、山岳登山など)	D		9,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	

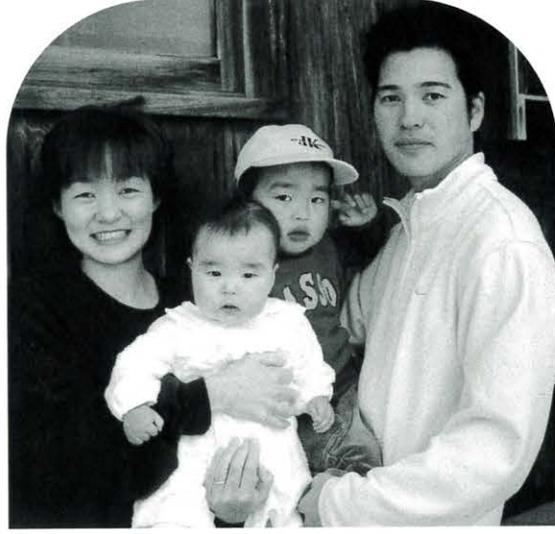
詳しいことのお問い合わせは 馬路村教育委員会 (TEL 4-2216)  
役場魚梁瀬支所 (TEL 3-2211)

# 赤ちゃん万歳

パパ・ママといっしょ



そうた しゅんた  
**後藤颯太くん・駿太くん** (魚梁瀬)  
 平成15年11月1日生  
 (保護者 後藤和昭・陽子さん)



ゆうじ  
**大野 雄士くん** (日浦)  
 平成15年9月1日生  
 (保護者 大野康二・有子さん)

初めまして、颯太と駿太です。パッと見は似ているけど、二卵性なのでよく見ると違うような…。でもやっぱり似てるかなあ。琉聖お兄ちゃんも僕たちが泣いていると飛んできて遊んでくれるから大好き。颯太はおっとり型。駿太は社交的。性格はちよつと違う二人ですが、出かける時はいつも一緒なので、僕たちを見かけたら声をかけてね。いっしょに三兄弟になって両親は大変だけど、皆さんよろしくお願ひします。

初めまして、大野雄士です。今、僕の一番の楽しみはお風呂の時間です。いつもはお兄ちゃんに本を見せてもらったり、おもちゃを貸してもらったりして遊んでいます。たまに気に入らないことがあれば、けりを入られたり、頭をたたくられたり指をかまれたりして泣かされています。でもとても気のつく優しいお兄ちゃんです。たくさん食べて早く大きくなって、今までの分をとりかえしたいです。お兄ちゃん、もう少し待ってね。

## 各種教室開催のご案内

平成16年度開催の各種教室をご紹介します。各教室とも皆さんのご加入をお待ちしています。詳しくは教育委員会(TEL4-2216)または魚梁瀬支所(TEL3-2211)までお問い合わせください。新しく開講する予定で、まだ日程が決まっていない教室については、詳細が決まりしだい村内放送等でお知らせします。

ご冥福をお祈りします

氏名	栢山 博子
性別	女
年齢	76
死亡年月日	16・2・21
世帯主	栢山喜與敬
続柄	妻
地区	魚梁瀬

日本舞踊教室	メッシュワーク教室	大正琴教室
開催日時 毎月第2、第3土曜日 第4日曜日 PM2:00~5:00	開催日時 毎月第1月曜日 PM1:00~3:00	開催日時 毎週土曜日 PM7:00~9:00
開催場所 就業改善センター 講師 竹正 里子	開催場所 魚梁瀬多目的施設 講師 和泉 淳	開催場所 就業改善センター 講師 中村 浩陳
太極拳教室	短歌教室	ピアノ教室
開催日時 毎週金曜日 PM7:00~9:00	開催日時 毎月1回 郵送による添削指導	開催日時 毎週金曜日 PM5:30~9:00
開催場所 就業改善センター 講師 中村 大介	講師 楠瀬 兵五郎	開催場所 魚梁瀬杉の家 講師 川島 節子
吟詠教室	俳句教室	子ども硬筆教室
開催日時 毎週水曜日 PM7:30~9:30	開催日時 毎月1回 郵送による添削指導	開催日時 毎週月曜日 PM4:00~6:00
開催場所 就業改善センター 講師 高橋和一(茶洲) 山中敬子	講師 田村 智正	開催場所 就業改善センター 講師 吉本 盛一郎

## 村内あちらこちら



2月19日 魚梁瀬小学校杉の子発表会



2月24日 青年団学習会



3月7日 社会教育委員等スタディツアー(国宝豊樂寺)



3月15日 馬路中学校卒業式



3月31日 安芸森林管理署魚梁瀬事務所閉所式

## 村のできごと

### 《2月》●

- 7日 馬路温泉玄関改装落成式
- 17日 青年団学習会
- 19日 魚梁瀬杉の子発表会
- 21日 P T A 研修会
- 24日 青年団学習会
- 25日 馬路小学校不審者対策防犯教室
- 27日 馬路村森林組合総会
- 28日 馬路村外議員議会(～29日)

### 《3月》●

- 1日 公立高校卒業式
- 3日 ひなまつり発表会(馬路小)
- 6日 村内青年交流会
- 7日 社会教育委員等スタディツアー(国宝豊樂寺)
- 10日 3月定例議会開会(～17日)
- 13日 ホタル放流
- 14日 魚梁瀬中学校卒業式
- 15日 馬路中学校卒業式
- 20日 村内小学校卒業式
- 23日 魚梁瀬保育所卒園式
- 25日 馬路保育所卒園式
- 26日 魚梁瀬地区合同事務所落成式  
馬路村農業協同組合総会
- 30日 馬路村庄屋祭・鬼門堂祭・村表彰式
- 31日 安芸森林管理署魚梁瀬事務所閉所式

昨年、菓子製造業の営業許可を取得し、もち販売に加え、ゆずあんもちまで考案した馬路青年団が、今年はもち米作りを始めようと、後継者がいない農家の田を借りて、三月から稲作の準備を始めました。有機農業の合鴨農法を行う、とのこと……。

安芸森林管理署魚梁瀬事務所の閉所など、人口減少が心配される村でも、新しいことにどんどんチャレンジする若い力が、元気な馬路村を支えています。

(可)

編集後記

—— 4月・5月 むらの行事予定 ——

月 日	4 月	月 日	5 月
1 木	馬路健康ほっとサロン (交流センター) 10:00~16:00	1 土	
2 金		2 日	
3 土		③ 月	憲法記念日
4 日		④ 火	国民の休日
5 月	保育所入園式 (馬路、魚梁瀬)	⑤ 水	こどもの日
6 火		6 木	馬路健康ほっとサロン (交流センター) 10:00~16:00
7 水	村内小中学校入学式、始業式	7 金	馬路小学校避難訓練 (地震)
8 木	馬路健康ほっとサロン (交流センター) 10:00~16:00	8 土	西又山登山 (教育委員会主催)
9 金		9 日	
10 土	おはなしの会	10 月	交通安全教室 (馬路小学校)
11 日	馬路村観光開き	11 火	
12 月	ツベルクリン反応検査 (馬路10:30~、魚梁瀬14:30~)	12 水	魚梁瀬健康ほっとサロン (多目的施設) 10:00~16:00
13 火		13 木	馬路健康ほっとサロン (交流センター) 10:00~16:00 馬路子育て支援教室 (交流センター) 10:00~12:00
14 水	魚梁瀬健康ほっとサロン (多目的施設) 10:00~16:00 BCG予防接種 (馬路10:30~、魚梁瀬14:30~) 新入生歓迎遠足 (馬中、魚中)	14 金	校区ちり拾い (馬路小・中学校) 校外美化 (魚梁瀬小学校)
15 木	馬路健康ほっとサロン (交流センター) 10:00~16:00	15 土	おはなしの会
16 金	春の遠足 (魚梁瀬小)	16 日	
17 土		17 月	交通安全教室 (魚梁瀬小学校)
18 日		18 火	村内児童生徒・教職員合同学習 (~19日) 校内ちり拾い (馬路小学校)
19 月	春の遠足 (馬路小)	19 水	1歳6か月児健診 (安田町保健センター) 13:00~受付
20 火	馬路中、魚梁瀬中合同修学旅行 (~23日)	20 木	馬路健康ほっとサロン (交流センター) 10:00~16:00
21 水	乳幼児健診 (安田町保健センター) 13:00~受付	21 金	ポリオ予防接種 (馬路10:30~、魚梁瀬15:00~)
22 木	馬路健康ほっとサロン (交流センター) 10:00~16:00 馬路子育て支援教室 (交流センター) 10:00~12:00	22 土	
23 金		23 日	
24 土		24 月	奈良県東大寺学園馬路村へ修学旅行 (~26日)
25 日		25 火	
26 月	献血 (JA 柚子加工場) 10:00~11:00 馬路地区PTA総会 就業改善センター) 12:30~15:30	26 水	魚梁瀬健康ほっとサロン (多目的施設) 10:00~16:00 魚梁瀬子育て支援教室 (多目的施設) 10:00~12:00
27 火	魚梁瀬地区PTA総会	27 木	子宮がん健診 (就業改善センター8:30-10:00受付) 馬路健康ほっとサロン (多目的施設 13:00-14:00受付) (交流センター)10:00-16:00
28 水	魚梁瀬健康ほっとサロン (多目的施設) 10:00~16:00 魚梁瀬子育て支援教室 (多目的施設) 10:00~12:00	28 金	3歳児健診 (奈半利町保健センター) 13:00~受付
②9 木	みどりの日	29 土	
30 金	乳幼児健診 (安田町保健センター) 13:00~受付	30 日	
		31 月	プール掃除 (馬路小・中学校)

3月末の人口  
世帯数 509世帯  
男 585人  
女 617人  
計 1,202人  
(馬路 932人)  
(魚梁瀬 270人)

編集発行：馬路村教育委員会  
住 所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村馬路443  
TEL 08874-4-2216 FAX 08874-2-1010  
E-mail adress umaji-v@edu.net-kochi.gr.jp  
印 刷：有限会社 大 鳥 (安芸タイプ)